

## 令和元年度 事業計画①

### 令和元年度コミュニティひばり事業計画の基本方針

#### コミュニティひばりの基本事業計画

宝塚市長尾台小学校まちづくり協議会コミュニティひばりの地形は、住民の皆様も十分に認識の通り急傾斜地住宅が点在しております。

つきましては、今年度の重点事項は昨年度に完成しました「地区防災計画(みんなで助け合う減災)」に基づいて、住民の方々の意識改革の浸透をお願いし、災害に備える意識をさらに向上して頂く事であります。

もう一点は、「まちづくり計画」の見直しにより重点事項の検討に加え、地域住民の方々の意見を反映し、計画の取りまとめを今年度中に実施し、行政に提出します。(宝塚市の第6次計画に対応する)

#### 1. 各部会の事業計画の推進

・福祉部会を始めとした各部会の事業計画を積極的に推進する。

(各部会の推進状況は事業計画を参照下さい)

#### 2. 事務局業務

・会議室およびコピー機・印刷機の利用促進により、安定的な会計を維持出来るようにする。

#### 3. 地区防災への意識の向上

・「コミュニティひばり」として全体的な訓練を実施する予定です。

#### 4. その他

・5年間限定で促進して頂いた「雲雀丘 100 年浪漫委員会」を発展的に解消し、新しい特別委員会を設置する。(新しい名称にて)

令和元年度事業計画② 組織運営・交流事業 事務局(広報)

	活 動 名	活 動 内 容
1	組織運営 定期総会・運営委員会・ 常任評議会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 定期総会 年 1 回 令和元年度 5 月開催</li> <li>* 運営委員会 8 月を除く 月 1 回 第 2 土曜日の開催</li> <li>* (状況によって非開催を決定する)</li> <li>* 常任評議会 8 月を除く 年間数回 第 2 土曜日の開催</li> </ul>
2	組織運営 コミュニティセンターひばり 事務局の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>* コミュニティセンターひばりの管理・運営</li> <li>* コミュニティセンターひばりに関する会計全般</li> <li>* 組織運営に関する事務処理全般</li> </ul>
3	交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>* ひばり祭りの開催・実行委員会の立ち上げ</li> <li>* ふれあいテラスの管理・運営</li> </ul>
4	事務局 広報「しんぶんの発行」	* 91 号・92 号・93 号・94 号の発行(各号 3500 部)
5	事務局「その他」	* コミュニティセンターひばりの設備、備品、情報の維持管理

令和元年度事業計画③ 福祉部会

活 動 名	活 動 内 容	
まちづくり計画の個別施策に基づく具体的な活動	全体会	① 開催回数 年間 2 回程度
		② 目的 年度初めと終わりに活動内容(計画・報告)の確認
		③ 内容 情報交換と提供・活動の連携
	ネット ワーク 会議	① 開催回数 年間 2 回程度
		② 目的 高齢者・障害者への合理的配慮を考える。
		③ 内容 合理的配慮をそれぞれの立場で考え、意見交流したい。

その他の活動	コミュニティ事業への参画・協働
住民交流の場づくり	① 地域ふれあい喫茶(思い出の歌ひろば) 毎月第4水曜日 年間 12 回 ② 喫茶ひばり ケアハウス花屋敷での喫茶ボランティア 年間約 200 回 月曜日～土曜日 2 時～3 時 30 分 その他 全体での学習会 年 1 回 チーフ会 2～3 回開催 ③ まつがおかサロン 毎月 第 2 水曜日 年間 13 回 ④ ふじが丘ふれあいサロン 毎月 第 4 水曜日 年間 12 回 ⑤ 長尾台くつろぎサロン 毎月 第 3 木曜日 年間 12 回 ⑥ 山手ふれあいサロン 毎月 第 2・第 4 土曜日 年間 16 回 ⑦ サロンつつじ 毎週 月曜日 年間 50 回 ⑧ ふれあいテラス 毎月 第 2 水曜日 年間 11 回
グループ活動支援	① グループ“緑のこだま” 随時 年間 37 回 ② “食”の会ボランティアによる「高齢者食事会」 年間 12 回
健康づくり推進員の活動	① 健康相談の開催 健康センターより講師派遣 年 1 回ひばり祭り ② 男性料理教室 毎月第 1 土曜日…雲雀丘倶楽部にて 年間 11 回 ③ 昼食会:サロンつつじにて 毎月第 1 回月曜日 年間 12 回 ④ いきいき百歳体操:サロンつつじにて 毎週月曜日 年間 50 回 ⑤ 歩こう会 木曜日 年 16 回 ⑥ 食栄養相談ほか:ひばり子ども館にて 毎月第 2 水曜日・第 4 金曜日 年間 24 回
生涯学習・福祉関連の研修	① 講演会 年 1 回
共催・協働事業	① ふれあいテラス 福祉なんでも相談 (地域包括支援センター・社協職員隔月交代) 毎月第 2 水曜日 13 時 30 分～15 時(8 月は休み) ② いきいき百歳体操:花屋敷荘園にて 毎週金曜日 年間 46 回 ③ いきいき百歳体操:ふれあい会館 年間 43 回 ④ 宝塚市社会福祉協議会主催の社会福祉大会・サロン交流会等の参加 ⑤ 花屋敷地域包括支援センター主催の介護者家族の会「しゃぼん玉」参加 ⑥ その他主催の会議・催しに出席

令和元年度事業計画④ 子ども福祉部会

活 動 名	活 動 内 容	
まちづくり計画の個別施策に基づく具体的な活動	全体会	① 開催回数 年間 3 回程度 ② 目的 子どもに関する福祉の向上・児童の健全育成 ③ 内容 ・情報交換や交流と情報の提供 ・子育て支援 ・課題解決に向けての活動
	ネット ワーク 会議	① 開催回数 年間 2 回 程度 ② 目的 ・相互支え合い事業(子育て支援他) ③ 内容 ・当事者の方を招いての交流会の実施 ・ミニ講演会・研修会の開催
その他の活動		
グループ活動支援	① 放課後子ども教室「坂っこひろば」支援 ② 子育て支援 雲雀丘倶楽部での出前児童館支援 ふじが丘自治会館での出前児童館は休館するが必要に応じて開館 ③ 子育てグループ支援 “さくらの小径”	
子育て支援 青少年健全育成	① 講演会・研修会の開催 ・全体会・ネットワーク会議の開催時に研修会・ミニ講演会を実施 ② たからづか寺子屋事業「たけのこクラブ」実行委員会への協力	
放課後子ども教室 (坂っこひろば)	年間 10 回 長尾台小学校校庭にて ・放課後の子どもの居場所づくり ・授業参観日にあわせ「坂っこひろば」の開催	
子育て支援	① 出前児童館 ① 雲雀丘倶楽部和室 毎月第 3 木曜日 10 時～12 時 ② 宝塚市立子ども館の運営 市より指定管理を受けている第 6 ブロック子ども館協議会の運営に携わる ● 宝塚市立 ひばり子ども館への支援・協力 ＊ 子ども館開館日 : 月～土 10 時～12 時 および 13 時～17 時 ＊ 第 6 ブロック子ども館協議会運営委員会へ運営委員の派遣(明星・名嘉眞) 校区民生委員としての参加(山村) ＊ 第 6 ブロック子ども館協議会理事(藤本・菅沼・河野・山内) ③ キャリアアップ相談(教室設置や起業・再就職に向けての相談)	
共催・協働事業	① 3 世代交流事業後援 年 1 回 (共催 市立ひばり子ども館) ② 放課後子ども教室への協力 ③ 市や社会福祉協議会主催の講演会・会議への出席、参加 ④ コミュニティひばりまちづくり計画委員会への参加・分科会の開催	

令和元年度事業計画⑤ 安全部会

活 動 名	活 動 内 容
定例会	○毎月第 1 土曜日
① 交通マナーの向上対策について 標語をラミネート表示す。	○30 年度委員の検討結果をまとめて 9 自治会地区に掲示する。
② 長尾台小学校への「車いす用スロープ」の設置を促進する。 (階段のみの為)	○昨年度には各自治会長の協力をいただいたが、赤字財政を理由に長期間必要との事で有ったので、今年度は市議員を動員して短期の実現化に結び付ける。 (・災害時の市からの指定避難所のため。)
③ 花屋敷クリニックから雲雀丘ゴルフ倶楽部への上り坂の路面修理の要請。	○昨年度から市の道路管理課に対し要請しており、今年度中の実現を目指す。
④ ふじが丘地区で重大災害時の緊急避難道路の確保促進について。	○今年度は市議員を活用して促進する。 ○雲雀丘三丁目自治会も同様に促進する。
⑤ 阪急電鉄「雲雀丘花屋敷駅」の宝塚方面より的高架改修について	○この問題は費用・期間もかかるので阪急電鉄および国・県・市に対して長期戦を考慮する必要あり。 (・地域住民の団結が必要でる。)

令和元年度事業計画⑥ 環境部会

活 動 名	活 動 内 容
<p>《市街地環境に関する活動》</p> <p>○花屋敷グラウンドに関わる道路問題</p> <p>○きずきの森へのアクセス</p>	<p>花屋敷グラウンドと北雲雀きずきの森との関係は市の進捗にあわせ順次協議を進める。</p> <p>長尾台小学校区からきずきの森へのアクセスについて考える</p>
<p>《きずきの森活動》</p> <p>○整備活動の継続実施</p> <p>○広報活動</p> <p>○環境学習支援</p> <p>【支援助成金による活動】</p> <p>1. 北摂里山魅力づくり     応援事業     （申請中）</p> <p>2. コープともしびボランティア     活動助成事業</p>	<p>生物多様性北雲雀きずきの森戦略に基 市の 「北雲雀きずきの森緑地環境整備事業」5か年計画の進捗にあわせ活動をすすめる。 森に関心を持つ地域住民の増加を図る。</p> <p>申請し支援決定による推進事業 ・上記活動の実施     11／24「森のワークショップとフリマ」</p> <p>近隣の学校や青少年団体が行う環境学習活動を支援する時に使用するハンドフリーマイクを購入する。</p>

令和元年度事業計画⑦ 文化・交流部会

活動名	活動内容
サマーコンサート 7月14日	<div>☆ソプラノコンサート 長谷川真弓</div> <div>場所 花屋敷栄光園</div>
サロンコンサート 9月22日	<div>☆ピアノ演奏 松田真理子 嶋 純子</div> <div>☆歌声サロン アンサンブルシュシュ ソプラノデュオ 寺田佳子 嶋崎幸枝 ピアノ伴奏 松田真理子</div> <div>場所 花屋敷栄光園</div>
ふれあいサロン 11月17日	<div>☆合唱団 こーろ・あろーどら&amp;あろどれった ♪みんなで歌いましょう ソプラノ・ソロ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ</div> <div>場所 花屋敷栄光園</div>

## 令和元年度事業計画⑧ 地区防災計画推進委員会

### 1. 地区防災計画補助金事業

宝塚市に提出した「コミュニティひばり地区防災計画書」により、宝塚市地区防災計画活動推進補助金を受けて事業計画を立て進める所存です。

- ①地域住民へのコミュニティひばり地区防災計画書の説明を実施する。
- ②補助金事業で防災資機材の充実を図る。

### 2. 地区防災計画を円滑に進めるため、マニュアル作りを進める。

- ①避難所運営マニュアル作成

## 令和元年度事業計画⑨ 第6次まちづくり計画委員会

### 1. 事業計画に基づく活動概要

活 動 名		活 動 内 容（検討項目）	
全体会議		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査結果を住民に公表する。</li> <li>・アンケート調査結果を取り入れたまちづくり計画をたて宝塚市に提出する予定。（12 月を目途に提出予定）</li> </ul>	
分 科 会	防犯・防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラの増設希望</li> <li>・指定避難所や開設された避難所が遠い</li> </ul>	前年度の検討課題を引き続き話し合う。
	インフラ整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス路線のない地区の交通網を充実させてほしい。</li> <li>・運転免許を返納した後の交通手段を充実して欲しい。</li> </ul>	
	イベント交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で人が集まって交流が出来るイベントは何か？（校区全体や限局した小さな集会など）</li> </ul>	
	福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所作り</li> <li>・子育て支援</li> <li>・住民の足の確保（交通網の充実）</li> </ul>	

## 令和元年度事業計画⑩ 雲雀丘浪漫委員会

当委員会は、雲雀丘100年浪漫委員会の活動主旨を引き継ぎ、人口減少が進む中、100年先を見据えて“魅力のある住みたいまち”が持続・発展できるよう、当地域の特色ある歴史・文化・景観等を維持・伝承するとともに、より安全で住みやすいまちづくりの推進を支援するため、新たに設置されました。

前身の雲雀丘100年浪漫委員会で積み残した次の事業に、適宜取り組みます。

### 1) 景観形成建築物保全事業

- ①国の重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けるための活動の継続
- ②旧安田邸利活用に関する市との協働の継続

### 2) 無電柱化等道路整備事業

- ・特に県道187号線(国道176号線から阪急雲雀丘花屋敷駅前間)の改修整備に関する県土木局・宝塚市・雲雀丘学園・地域による連絡協議会の継続

### 3) 地域交通システム整備事業

- ・調査・研究を更に進めるとともに、市と協働する環境づくりに取り組む

---

新たな委員会としてスタートするにあたり、上記の主旨に賛同し、積極的に活動に協力していただける方を下記のとおり募ります。

1. 申込期限        2019年5月31日(金)

2. 申込先            (仮称)雲雀丘浪漫委員会 事務局

メールアドレス xxxxxxxxxxxx

3. 申込時に次の項目をご記入ください。(特に書式はありません)

- ① 氏名(フリガナ)
- ② 連絡先住所・電話番号・携帯電話番号・メールアドレス
- ③ 希望の動機

### 4. その他

第1回会合開催予定

6月29日(土) 13:30～ 於:コミュニティーセンターひばり